



2026年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年7月10日

上場会社名 株式会社MORESCO 上場取引所 東
 コード番号 5018 URL <https://www.moresco.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 両角 元寿
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 藤本 博文 (TEL) 078-303-9220
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2026年2月期第1四半期の連結業績(2025年3月1日~2025年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年2月期第1四半期	8,516	3.2	520	174.4	441	△1.9	237	△4.9
2025年2月期第1四半期	8,254	8.7	189	△26.3	450	13.8	250	11.6

(注) 包括利益 2026年2月期第1四半期 △540百万円(-%) 2025年2月期第1四半期 828百万円(63.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年2月期第1四半期	25.86	—
2025年2月期第1四半期	27.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年2月期第1四半期	37,783	24,224	55.7	2,294.15
2025年2月期	38,297	25,009	56.6	2,364.63

(参考) 自己資本 2026年2月期第1四半期 21,039百万円 2025年2月期 21,685百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年2月期	—	20.00	—	25.00	45.00
2026年2月期	—	—	—	—	—
2026年2月期(予想)	—	20.00	—	25.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年2月期の連結業績予想(2025年3月1日~2026年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,500	6.2	1,750	25.8	2,100	15.3	1,300	28.3	141.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、2025年6月12日開催の取締役会において、譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分を行うことを決議しております。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、当該自己株式の処分の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 一社(社名) - 、除外 1社(社名) 無錫德松科技有限公司

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年2月期1Q	9,696,500株	2025年2月期	9,696,500株
2026年2月期1Q	525,810株	2025年2月期	525,810株
2026年2月期1Q	9,170,690株	2025年2月期1Q	9,172,826株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

2025年7月18日に、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表および主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書および四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	6
(第1四半期連結累計期間)	6
(四半期連結包括利益計算書)	7
(第1四半期連結累計期間)	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
3. 補足情報	9
(1) 製品およびサービスに関する情報	9
(2) 海外売上高	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気の回復基調を維持し、多くの産業で価格転嫁が進む中、売上高は増収の傾向となっておりますが、為替が円高方向に変動したことにより、減益となりました。世界経済においては、米国による関税政策が世界経済に及ぼすマイナスの影響、中国の景気回復の遅れ、ウクライナ戦争や不安定な中東情勢による資源価格の高止まり懸念があり、先行き不透明な状況が続くことが想定されます。

このような状況のもと当社グループにおいては、国内外で販売が増加したことにより、売上高は8,516百万円(前年同期比3.2%増)となり、営業利益は520百万円(前年同期比174.4%増)となりました。一方で、為替差損の影響により、経常利益は441百万円(前年同期比1.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は237百万円(前年同期比4.9%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

① 日本

特殊潤滑油部門は真空油、切削油剤、ハードディスク表面潤滑剤など多くの製品で売上高が増加したことで、部門全体の売上高は前期を上回りました。ホットメルト接着剤部門では、衛生材料用途の販売の減少により、減収となりました。素材部門は、主にポリスチレン可塑性用途向けの需要回復により流動パラフィンが増収となったことで、部門全体の売上高は前期を上回りました。その他部門では、廃水処理装置の販売が減少したことにより減収となりました。

この結果、当セグメントの外部顧客への売上高は5,403百万円(前年同期比3.6%増)となり、セグメント利益は306百万円(前年同期比281.4%増)となりました。

② 中国

特殊潤滑油は日系自動車メーカーの稼働率低下によりダイカスト油剤で販売が減少しましたが、新規拡販により切削油剤などの売上高が増加したことで増収となりました。ホットメルト接着剤は、主要顧客での需要減少により、減収となりました。

この結果、当セグメントの外部顧客への売上高は894百万円(前年同期比8.5%増)となり、セグメント利益は84百万円(前年同期は13百万円のセグメント損失)となりました。

③ 東南／南アジア

特殊潤滑油は、新規拡販が進んだことにより、また、ホットメルト接着剤は主要顧客での需要回復により、共に増収となりました。

この結果、当セグメントの外部顧客への売上高は1,723百万円(前年同期比5.4%増)となりましたが、ホットメルト接着剤の減益により、セグメント利益は54百万円(前年同期比6.8%減)となりました。

④ 北米

特殊潤滑油は自動車生産台数の減少による主要顧客での需要の落ち込みにより、減収となりました。

この結果、当セグメントの外部顧客への売上高は495百万円(前年同期比15.0%減)となり、セグメント利益は45百万円(前年同期比22.0%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて514百万円減少し、37,783百万円となりました。これは主に、商品及び製品が84百万円、原材料及び貯蔵品が103百万円、有形固定資産が399百万円それぞれ減少したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べて271百万円増加し、13,559百万円となりました。これは主に、電子記録債務が100百万円増加したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて785百万円減少し、24,224百万円となりました。これは主に、為替換算調整勘定が632百万円、非支配株主持分が139百万円それぞれ減少したことによるものです。

2. 四半期連結財務諸表および主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,508	5,496
受取手形及び売掛金	7,005	7,160
電子記録債権	1,126	1,147
商品及び製品	4,044	3,960
原材料及び貯蔵品	3,082	2,979
その他	511	574
貸倒引当金	△16	△17
流動資産合計	21,260	21,299
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,183	4,975
機械装置及び運搬具(純額)	2,141	1,994
土地	2,528	2,503
その他(純額)	563	544
有形固定資産合計	10,414	10,015
無形固定資産		
のれん	543	502
その他	828	787
無形固定資産合計	1,372	1,288
投資その他の資産	5,251	5,181
固定資産合計	17,037	16,484
資産合計	38,297	37,783
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,544	4,468
電子記録債務	456	555
短期借入金	3,177	3,537
未払法人税等	233	232
賞与引当金	537	261
その他	1,415	1,932
流動負債合計	10,362	10,986
固定負債		
長期借入金	1,940	1,603
退職給付に係る負債	548	538
その他	438	432
固定負債合計	2,926	2,573
負債合計	13,288	13,559

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,118	2,118
資本剰余金	1,972	1,972
利益剰余金	15,273	15,281
自己株式	△649	△649
株主資本合計	18,714	18,722
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	145	142
為替換算調整勘定	2,210	1,579
退職給付に係る調整累計額	616	596
その他の包括利益累計額合計	2,972	2,317
非支配株主持分	3,324	3,185
純資産合計	25,009	24,224
負債純資産合計	38,297	37,783

(2) 四半期連結損益計算書および四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)
売上高	8,254	8,516
売上原価	5,925	5,908
売上総利益	2,330	2,608
販売費及び一般管理費	2,140	2,088
営業利益	189	520
営業外収益		
受取利息	7	7
受取配当金	2	2
持分法による投資利益	41	39
為替差益	145	—
補助金収入	57	23
その他	26	9
営業外収益合計	277	79
営業外費用		
支払利息	15	14
為替差損	—	139
その他	2	5
営業外費用合計	17	158
経常利益	450	441
特別損失		
投資有価証券評価損	47	3
特別損失合計	47	3
税金等調整前四半期純利益	402	438
法人税、住民税及び事業税	164	237
法人税等調整額	△53	△64
法人税等合計	111	173
四半期純利益	291	265
非支配株主に帰属する四半期純利益	42	28
親会社株主に帰属する四半期純利益	250	237

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)
四半期純利益	291	265
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8	△3
為替換算調整勘定	503	△713
退職給付に係る調整額	△12	△20
持分法適用会社に対する持分相当額	54	△69
その他の包括利益合計	537	△805
四半期包括利益	828	△540
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	703	△417
非支配株主に係る四半期包括利益	125	△123

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

当社の連結子会社であった無錫徳松科技有限公司は、2025年2月14日を効力発生日として、莫莱斯柯(浙江)功能材料有限公司を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 2022年10月28日)及び、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しています。これによる、四半期連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	中国	東南/ 南アジア	北米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,213	824	1,634	583	8,254	—	8,254
セグメント間の内部売上高 又は振替高	436	109	2	—	547	△547	—
計	5,649	933	1,637	583	8,802	△547	8,254
セグメント利益又は 損失(△)	80	△13	58	57	183	6	189

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額6百万円には、セグメント間取引消去1百万円、棚卸資産の調整額6百万円および貸倒引当金の調整額△1百万円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	中国	東南/ 南アジア	北米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,403	894	1,723	495	8,516	—	8,516
セグメント間の内部売上高 又は振替高	381	87	5	2	475	△475	—
計	5,784	981	1,728	497	8,990	△475	8,516
セグメント利益	306	84	54	45	489	31	520

(注) 1. セグメント利益の調整額31百万円には、セグメント間取引消去0百万円、棚卸資産の調整額31百万円および貸倒引当金の調整額0百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産および長期前払費用に係る償却費を含む。)およびのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)
減価償却費	283百万円	279百万円
のれんの償却額	22	12

3. 補足情報

(1) 製品およびサービスに関する情報

当第1四半期連結累計期間(自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)

外部顧客への売上高	金額(百万円)	前年同期比(%)
特殊潤滑油	4,909	104.5%
素材	1,162	108.0%
ホットメルト接着剤	1,994	95.8%
エネルギーデバイス材料	98	189.5%
その他	352	100.8%
合計	8,516	103.2%

(2) 海外売上高

当第1四半期連結累計期間(自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)

	アジア	北米	その他の地域	計
I. 海外売上高(百万円)	2,969	582	67	3,618
II. 連結売上高(百万円)				8,516
III. 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	34.9	6.8	0.8	42.5

(注) 1. 地域区分は、地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

アジア……………中国、インドネシア、タイ、マレーシア、インド

北米……………米国、メキシコ

その他……………アラブ首長国連邦、南アフリカ共和国、オーストラリア

3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。